

【公報種別】 実用新案法第 14 条の 2 の規定による訂正明細書等の掲載

【部門区分】 第 1 部門第 2 区分

【発行日】 平成20年7月24日 (2008.7.24)

【登録番号】 実用新案登録第3141822号 (U3141822)

【訂正の登録日】 平成20年5月28日 (2008.5.28)

【登録公報発行日】 平成20年5月22日 (2008.5.22)

【出願番号】 実願2008-1523 (U2008-1523)

【国際特許分類】

A 4 7 B 13/08 (2006.01)

A 4 7 B 13/00 (2006.01)

【F I】

A 4 7 B 13/08 Z

A 4 7 B 13/00 Z

【訂正書】

【提出日】 平成20年5月26日 (2008.5.26)

【訂正の目的】 誤記の訂正

【訂正の内容】

【考案の詳細な説明】

【考案の名称】 食卓、机の、台上及び脚間に設けた収納具

【技術分野】

【0001】

本考案は、食卓及び会議机などの脚、台に取付ける収納具に関するものである。

【背景技術】

【0002】

食卓及び会議机などに付属する収納具は、台の下に設けられている。

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【0003】

会議机を使用、着席中、収納部分は見えないため、椅子を引き姿勢を崩すなど、新たな動作が必要であった。食卓においては、関連する物品は、他の棚、台に置いていた。

【課題を解決するための手段】

【0004】

本考案は、食卓、机の脚、台に、補助具を設けて、脚間、台上に収納部分を設ける。

【考案の効果】

【0005】

本考案は、目の届く範囲に物を置けるため、必要な時に物が扱えるとともに、食卓、机の補強にもなる。

【考案を実施するための最良の形態】

【0006】

形状が一定の収納具と、様々な形状を有する脚、台を、連結する補助具により構成される。

【実施例】

【0007】

以下、添付図面に従って一実施例を説明する。図は、食卓、会議机全体を表す。これらにおいて、2の様々な形状の脚を、4の連結具、5の収納具に適合させる3の補助具で構成される。収納具は、新聞雑誌などを置く、手提げ袋などを掛けるなど、様々な形状が用意される。

【図面の簡単な説明】

【 0 0 0 8 】

【図 1】本考案の収納具を取付けた例を示す図。

【符号の説明】

【 0 0 0 9 】

- 1 台
- 2 脚
- 3 補助具
- 4 連結具
- 5 収納具

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

食卓、会議机等の脚、台に固定し、その脚、脚間、台上に、収納部を設ける構造を有する収納具。